

いっしょだ。

授業が変わり、学校を変えて、子どもを伸ばそう

所沢市の教育の理念

みんなが持っている三つの「宝」を
振り起こして大きく育てます
心身のたくましさを
未来を拓く知恵
ふるさと所沢を愛する心



学び創造アクティブプラン 研究校支援研修 其の2

<道徳科授業づくり研修会>

日時:11月20日(水) 会場:中富小学校
「自分の考えを表現し、互いを認め合う児童の育成～互いの思いを受け止め合える授業の工夫～」を研究主題とし、1年生、3年生、5年生の授業公開が行われました。どの授業でも学習形態が工夫されており、落ち着いた雰囲気での話し合いをしている姿が見られました。指導者の聖徳大学大学院教授 吉本恒幸先生からは、道徳の授業の評価は「～していた」に加えて「その姿は立派です」と教師が励まし価値づけをすることで、道徳的価値の根っこ部分を育てることにつながる」と御指導いただきました。



<外国語活動授業づくり研修会>

日時:2月5日(水) 会場:所沢小学校
「学び伸びる所沢っ子の育成～主体的に学び意欲的にコミュニケーションを図ろうとする外国語活動・外国語～を研究主題とし、3年生、5年生、6年生の授業公開が行われました。「道案内」の授業では、何のために「道案内」をするか目的意識をはっきりさせていました。子供たちは発言をよく聞いて、道案内をしていました。指導者の埼玉大学教授 及川 賢先生からは、「教師と児童とのやりとりを増やすこと。特に内容の伝え合いの中で、教師も自分自身のことを英語で伝え、互いにやりとりを楽しむことが大切である。」と御指導いただきました。



<ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくり研修会>

日時:2月5日(水) 会場:三ヶ島小学校
「主体的に学び合い、考えを深める児童の育成～算数科の基礎・基本を定着させる効果的な支援の在り方～」を研究主題とし、2年生、4年生、5年生の算数科の授業公開が行われました。どの授業も児童がめあてを共通理解し、全員が授業に参加している様子が見られました。指導者の明星大学教授 小貫 悟先生からは、「子どもの心が動くような新たな問い(山場)の設定」や授業から離れたたくなるめあての提示(アンカーの打ち込み)がどの子も参加できる授業づくりに必要であると御指導いただきました。



<特別活動授業づくり研修会>

日時:2月19日(水) 会場:山口中学校
『誰もが居場所のある山口中学校』の実現を目指して」を研究主題とし、1年生、2年生で学級活動(1)の授業公開が行われました。どの学級も話し合いの解決に向けて、自分たちで意見を出し合い、検討しながらまとめている姿が見られ、主体的に参加していました。指導者の國學院大学教授 杉田 洋先生からは、「子どもたちを信じ、任せるからこそ、子どもは成長し、自分たちで解決しようとする意欲につながる」と御指導いただきました。



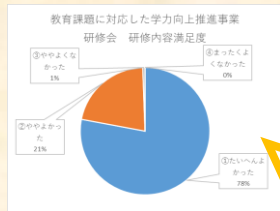
研修会アンケートより

吹き出しは来年度さらに研修会を充実させるための改善点です。



<教育課題に対応した学力向上推進事業>

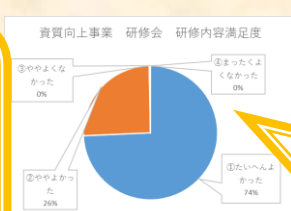
- ・ 学び創造アクティブプラン研究校支援研修
- ・ 教科等指導力向上研修
- ・ 豊かな心育成支援研修



講演だけでなく、公開授業を通して、指導者の先生に御指導いただきます。

<資質向上事業>

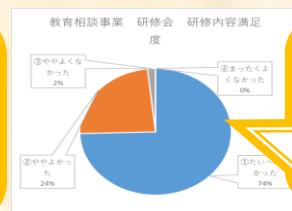
- ・ 経験者研修支援
- ・ 資質向上研修



研修会の時間短縮や必要感のある充実した研修内容にします。

<教育相談事業>

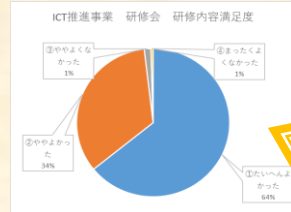
- ・ 不登校解消研修
- ・ 特別支援教育研修



具体的な支援の手立てや組織的な対応を示していきます。

<ICT推進事業>

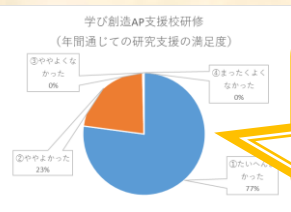
- ・ ICT教育推進研修



小学校プログラミング教育の指導力向上とモラル意識を高める研修会を実施します。

【学び創造アクティブプラン研究校支援研修】

※研究校の満足度



年間を通して校内研修を支援し、学校力を高めます。

今年度教育センターが実施した研修会の参加者数はのべ **2,268**名でした。多くの皆様に御参加いただきありがとうございました。いただいた御意見を受け、さらに充実した研修会にできるよう努めてまいりますので、来年度も教育センターの研修会にぜひ御参加ください。



令和2年度当初の研修会のお知らせ

★年度当初の主な研修会について掲載しました。新型コロナウイルスの感染状況によって、延期・中止する場合がございます。日程につきましては決まり次第、お知らせいたします。

研修会名	内 容	日 時
転入教職員研修会 (中止)	・所沢の教育 ・教育センターの研修、研究、委託研究 ・教育相談、健やか輝き支援室・情報教育、教育ネットワーク	
社会科副読本等 活用研修会	・副読本改訂版及びデジタル版の活用について ・小学校3年生用の副読本の配付 ※3年と4年の担任1名ずつ、もしくはいずれか1名参加	4月14日(火)15:30 教育センター
校務支援システム 活用研修会①、②	・校務支援システム(C4th)の基本的な操作について ・連絡掲示板、書庫、学校日誌、出勤簿、予定表等 ※新任、転入教職員の中から希望者、その他の方も参加可	①4月15日(水)15:00 ②4月23日(木)15:00 所沢中学校
新任・転入管理職 研修会	・所沢の教育 ・教育センターの研修、研究、委託研究 ・教育相談、健やか輝き支援室・情報教育、教育ネットワーク	4月17日(金)9:30 教育センター
2年次教員研修開講式	・指導主事による講義、演習 ・開講式、担当指導主事との打合せ	5月15日(金)15:30 教育センター
研究員合同研修会① (開講式含む)	・開講式、担当指導主事との打合せ ・東京大学名誉教授 市川伸一 先生による講義・演習 ※研究員は全員参加、その他の方も参加可	5月22日(金)14:00 教育センター
ミドルリーダー研修員 開講式	・指導主事による講義、演習 ・開講式、担当指導主事との打合せ	5月27日(水)15:30 教育センター

研究発表会が開催されました！

2月15日(土)に研究員及び学び創造アクティブプラン研究委託校研究発表会を開催し、市内外から159名の参加者がありました。授業実践研究部は、「主体的・対話的で深い学びの視点からの指導の工夫」を共通テーマに、各教科等の特質に応じた指導の工夫についての研究とその成果を発表しました。教育相談研究部は、児童生徒の適応力を高める手立てと体制づくりの研究とその成果を発表しました。専門研究部、委託研究部(これからのコンピュータネットワーク調査活用研究協議会)は、専門性の高い先進的な視野からの研究を発表しました。さらに、専門研究部「理科」、「体育科」、「道徳科」と委託研究部、教育相談部の発表後は、担当の大学教授からの指導もあり、各研究について示唆に富んだお話を聞くことができました。一年間を通じて御指導いただいた、十文字学園女子大学教授 富山哲也先生の講演会では、主体的・対話的で深い学びの本質やその具現化に向けて、教師が考えなければならないことをわかりやすく御指導いただきました。

また、学び創造アクティブプラン研究委託校の研究発表では、一年間取り組んできた研究成果が報告されました。これらの研究を各学校で実践につなげ、市内全体でさらに研究を深めていただければと思います。



①研究発表会参加者の感想

- ・先生方の研究を学ぶことができ、大変勉強になりました。自分自身の資質向上と共に、学年等の教育実践として、取り組んでまいりたいと思います。
- ・富山先生の講演は、各研究部のエッセンスをまとめ、わかりやすくお話していただきました。授業づくりのヒントをいただきました。

②研究員制度についての感想

- ・研究員同士で話し合いをして考える中で、課題や手立てを決めて研究を進める難しさと楽しさを感じることができました。
- ・学んだことを自分だけでなく、校内へ伝え、所沢市の授業力向上のために励んでいきたいと思っています。

教育相談室より

12月～1月に、全小中学校に配付した『今、あなたがここにいること』の映像とメッセージを御活用いただき、ありがとうございました。この映像とメッセージには、「一人一人がかけがえない存在であり、誰もが夢や希望を持てるようにしたい。そして、自分も他の人も同じように大切にしてほしい。」という思いを込めました。子どもたちに「かけがえない存在」であることを実感させるには、「ありのままがいい」と自身を受け入れ、「自分はここにいるいいんだ」という安心感を持たせることが大切です。特に学校では、他の人々との関わりの中で自己肯定感を高めることが鍵になります。

自己肯定感を育む際のプロセスとして、自分自身を見つめ直したときに、①自分の得意な事も苦手な事もどちらも受け入れられるようになる→②今の自分を「大好き」とまでは言えなくても、「まあまあ悪くないな」と思えるようになる→③新しい事や苦手な事にも挑戦してみようと思えるようになる……というように、段階的に自己肯定感が高められるといいですね。

教育相談室では、授業や学校生活を通して一人一人の自己肯定感が育まれるよう、次年度も先生方とともに子どもたちを支援してまいります。一年間、御支援・御協力いただき、ありがとうございました。

